

英文誌「Ornithological Science」のペーパーレス化開始のご案内

日本鳥学会 2023 年度大会総会では、英文誌「Ornithological Science」のペーパーレス化についてご承認いただき、誠にありがとうございました。総会資料では検討中となっていた項目を含めて、改めて詳細な検討を行い、最終方針を決定いたしました。以下の通り、ご案内いたします。

・英文誌ペーパーレスの開始時期について

2024 年 1 月以降に出版される 23 巻 1 号より開始いたします。

・今後の印刷部数について

総会でご提案した通り、今後は 50 部のみ冊子の印刷・郵送を継続いたします。これにより、現在の 1400 部を印刷・郵送した場合と比較して、約 60 万円の支出削減を見込んでおります。50 部の内訳は、事務局等の保管用が 5 部、寄贈が 5 部、希望する団体会員への配布が 20 部、書店販売が 5 部、その他 15 部を想定しています。今後、実際の配布部数を見ながら、印刷部数を調整する可能性もございます。

・団体会員について

団体会員の皆様には、二つの選択肢がございます。どちらも追加費用はございません。

1. これまで通りの冊子の郵送（ご連絡が必要）
2. 冊子を郵送しない代わりに J-STAGE の ID/パスワードの付与（ご連絡は不要）

1 番（英文誌の冊子）を希望される場合、お手数ですが **2023 年 12 月 31 日（日）23:59 までに**必ず以下の宛先にご連絡ください。期限内にご連絡がない場合、2 番の扱いとさせていただきます。2 番を希望される方のご連絡は不要です。印刷部数には限りがありますので、想定部数を超える申し込みがあった場合は、先着順での対応とさせていただきます。

連絡先：katayama6@affrc.go.jp または 029-838-8253（事務局 片山）

件名「英文誌冊子希望（団体名）」、本文は空で構いません。

できるだけメールでのご連絡をお願いいたします。

・一般会員について

J-STAGE ではこれまで通り、学会員は各自の ID・パスワードを使ってログインすることで、論文 PDF を閲覧およびダウンロード可能です。なお非会員は公開二年後に論文 PDF が閲覧およびダウンロード可能です。年内に、学会員一斉メール（メールアドレス未登録者には郵送）にて ID・パスワードを再度ご連絡する予定です。この機会に、ぜひご自身の「マイページシステム」からメールアドレスの登録または更新をお願いいたします：<https://mypage.sasj2.net/site/osj/login>

一般会員の皆様には、できるだけペーパーレスへのご協力をお願いいたします。英文誌の冊子を強く希望される方は、**2023 年 12 月 31 日（日）23:59 までに**以下の宛先にご連絡ください。残部がある場合のみ、先着順で対応いたします。また年間 3,000 円の追加費用が別途必要となります（支払方法は別途ご案内いたします）。

※上記期限後に申込みをされる場合、印刷費用が別途かかるため、これまでの都度購入と同じ価格（1 冊 2500 円・年間 5000 円）となりますので、くれぐれもご注意ください。

連絡先：katayama6@affrc.go.jp または 029-838-8253（事務局 片山）

件名「英文誌冊子希望（個人名）」、本文に「振込予定日」を書いてください。

できるだけメールでのご連絡をお願いいたします。

・雑誌の寄贈および交換について

国外との交換については、図書管理委員らと協議を行った結果、英文誌・和文誌の国外郵送を停止いたします。その際、今後も鳥学会誌及び OS を閲覧していただけるよう、二年後には J-STAGE で全ての論文が無償公開されることを案内いたします。

※現在、国外の 28 団体と交換を行っていますが、学会誌を送付する団体は年々減少し、現在は 9 団体のみとなっています。これらの学会誌に入手困難なものは含まれず、会員へのメリットは少ないのが現状です。

国内への寄贈については、各団体へアンケートを行った結果、5 団体へはこれまで通り冊子の郵送を継続いたします。その他の団体については、郵送を希望しなかったため、停止いたします。

なお、今回の雑誌交換の停止にともなう図書管理委員の規定改定は行いません。今後、何かしらの理由で雑誌を交換する必要性が生じた場合に対処するためです。

・カラー図の無償化について

これまで著者負担だった英文誌のカラー図ですが、今後は無償でご利用いただけます。カラーの図を希望される方は、論文を投稿される際にカラーの図をお使いください。なお、和文誌はこれまで通り著者負担となりますので、くれぐれもご注意ください。

・別刷りの扱いについて

著者への別刷り 30 部の無料配布は廃止とし、著者が直接印刷会社に依頼注文する形に変更させていただきます。依頼方法については、論文投稿システムを用いて著者らに直接案内いたします。

・査読協力者への御礼について

これまで、和文誌・英文誌ともに査読協力者の皆様には、お礼として別刷り無料権（50 部）を進呈していました。今後は、査読協力者の皆様には「和文誌の別刷り無料権（50 部）」を進呈いたします。英文誌の別刷り無料権は廃止といたします。申し訳ございませんが、ご理解いただけると幸いです。

・SNS 等での新着論文の宣伝について

英文誌の新着論文については、多様な媒体（学会 HP、一斉メール、鳥学通信、SNS 等）を用いて積極的な情報発信に努めます。その際、タイトルと要旨の日本語訳も添えるよう努めます。ただし、これらの作業には各委員会委員（主に広報委員会）の作業負担が増えることが想定されるため、アルバイト等の負担軽減策の導入を前提とさせていただきます。できるだけ早期の導入を目指しますが、現時点では導入時期は確定していません。また必要な予算も計算中です（年 2～3 万程度を想定しています）。

・英文誌の表紙絵は今後も J-STAGE に掲載される予定です。現時点での変更予定はありません。

・今回のペーパーレス化にともなう学会年会費の変更等はありませんが、今後も会員サービスの維持・向上に努めてまいります。何卒ご理解いただけますと幸いです。